

AMSR3後継マイクロ波放射計による 気候変動・全球水循環のモニタリングとメカニズム解明



- AMSRシリーズの観測実績と継続性を踏まえつつ、技術的新規性を追求する
- 科学アドバイザー委AMSR分科会での検討に加え、24-25年度はCONSEOマイクロ波観測WGでニーズ発掘

共通要求(例)			
AMSRシリーズの継続観測			
ノイズ低減			
RFI対策			
大気観測要求(例) (18-183GHz)	海面・地表面観測要求(例) (6-36GHz)	雪氷観測要求(例) (6-36GHz(89GHz))	官民連携要求(例) (6-183GHz)
水蒸気・気温 プロファイル	高解像度の海面 水温、土壌水分量	海水推定での 6-10GHzの活用	衛星データの継続性・ 予見性の確保
雲氷量	海面塩分	海水厚推定	地球デジタルツイン構 築のための3次元情報
高頻度観測	精度の高い 土壌水分量	極軌道観測	高精度観測に基づく小 型コンステとの融合によ る観測インフラ化